

さくら貝

逗子市桜山 5-32-1 電話 046-873-8011 FAX 046-872-2519 info@zushi-shakyo.com



社協 HP
はこちら
→

ボランティアセンター 主催の講座

ボランティアセンターでは、地域住民の困りごとを支える地域の仕組みづくりも行っています。

「生活支援・ 送迎ボランティア講座」

- 1日目〔生活支援に関する内容〕
6/28(火) 13:00~16:30
- 2日目〔送迎に関する座学〕
7/8(金) 13:00~16:50
- 3日目〔送迎に関する実技など〕
7/10(日) 9:00~12:40
(人数により変動。実質 100 分程度)

参加費：1,000円(テキスト代)
(1日目のみ参加の方は無料)

*「生活支援担い手養成研修 修了証」「国土交通大臣認定修了証」を発行します。

*2・3日目受講者は普通運転免許を所持している方に限ります。

申込・問合せ：地域福祉推進係



できることから始めよう!

あなたのとなりの ボランティアセンター



少し前の話ですが、松本潤主演ドラマ「となりのチカラ」をご覧になったかはおられますか?主人公「中越力」はゴーストライターを生業とする心優しいパパ。しっかり者のママと小学生二人の4人家族は大きなマンション群に住んでいます。その1棟の中で現在の社会現象が次々に勃発します。父親のDV、認知症の祖母と二人暮らしの男子高校生のヤングケアラー、外国人労働者の妊娠と在留期間等々。この住民たちが繰り広げる事件に力さんは自ら首を突っ込みます。しかし堂々と切り込むのではなく、弱腰でオズオズと遠慮がちに頼りなげに近づくのです。これらの出来事は住民の力だけでは解決できない困難事例ですが、そこはドラマなので悪戦苦闘しながら登場人物はその人の人生をしっかりと生き始めて完結します。めでたしめでたし。



笑顔になることのお手伝い

ボランティアセンターでは、こんな地域の「力さん」を応援します。ドラマのように同時多発的に物事が起こらないとしても、みなさんも地域で様々な生きづらさをかかえた住民に気づかれることはあるでしょう。そんな住民の困り事を「中越力」は専門機関の力を借りずに立ち向かうのですが、それはとても難しい。社協のボラセンは困難をかかえた本人への支援は勿論ですが、そこに関わろうとする「地域の沢山の力さんたち」を応援し誰もが安心して生活できる地域をみなさんと作っていきます。地域活動だけではなく子育てをテーマにしたもの、障害者サポートのボランティアグループ支援、サロン活動へのボランティア派遣、あるいは社会貢献したい方への活動紹介などを通してみなさんの力を十分に発揮していただき、ボランティアさん自身も関わる相手も双方が笑顔になることをお手伝いしています。



ボランティアセンターはあなたのすぐ隣にあります。

あなたのとなりの ボランティアセンターは こちらです!

ボランティアセンターでは、ボランティアに関する相談を受け、ご要望に応える調整をします。

ボランティア活動をしたい方へは活動の場を、ボランティアの支援が必要な方へは、内容を伺い、支援可能なボランティアや関係機関をコーディネートいたします。

お気軽にご連絡ください。

電話：046-873-8037

メール：vc@zushi-shakyo.com

場所：逗子市福祉会館内

逗子市ボランティア連絡協議会

ボランティアセンターに登録している数あるボランティアグループの中で、横のつながりを大切に「ひとりではできないこと」を協議会で実践しようと結成されているのが「ボラ協」(ボランティア連絡協議会)です。グループ間の交流、研修会、施設見学会を始めとして啓発イベントや社協事業への協力など力を発揮しています。

ボラ協のテーマソング♪
「あなたの手を～ボランティアの歌」

みんなであう



【トモイクフェス】
参加のーコマ

イベント・講座・催し

※諸般の事情により、中止または延期することがあります。
参加される際はお問合せください。

問合せ ☎873-8011

弁護士相談 <予約制>

日時：6月24日(金)・7月22日(金)
14～16時
場所：福祉会館 無料
対象：日常生活に不安を持つ、障がいのある方やご高齢の方

成年後見相談 <予約制>

日時：6月22日(水)・7月27日(水)
14～16時
場所：福祉会館 無料
対象：成年後見制度について知りたい方

中高生のみなさんの夏休み体験

『サマースクールボランティア』

市内の保育施設・高齢者施設・障がい者施設などでのボランティア体験です。
*詳細は、中学校・高校で配布されるチラシや【広報すし】7月号等でご確認ください。

おれんじカフェすし(認知症カフェ)

<予約制 ☎872-2480>
日時：6月17日(金)・7月15日(金)
場所：逗子市4丁目個人宅 100円
対象：認知症の方とご家族、認知症予防に関心のある方

じょうほうカフェ <予約制>

日時：6月27日(月)・7月25日(月)
13時30分～15時30分
場所：福祉会館 無料
対象：パソコン、スマホの使い方を学び合いたい方

お知らせ

●イベント保育サポーター募集

逗子市社会福祉協議会では、講演会等でお子さんをおあずかりする「イベント保育サポーター派遣事業」を行っています。一緒に活動してくれるサポーターを募集しています。

●逗子社協ご寄付の窓口「あゆむ銀行」 ご寄託誠にありがとうございます

受領期間：3月・4月(順不同・敬称略)

寄託金 12件 2,439,029円

藤田寛、国際ソロプチミスト逗子・葉山、仲町橋食堂実行委員会、(一社)生命保険協会神奈川県協会、つくしんぼ、匿名7件

●社協の団体会員・団体賛助会員にご加入いただい団体等の情報は社協HPに記載しています。

～社協の事業紹介 Part.1～

さくら貝サービス事業所(ケアマネジャー / ホームヘルパー 居宅介護支援 / 訪問介護)

さくら貝サービス事業所は、逗子市社会福祉協議会が運営する介護保険事業所です。

ご利用者が大切にされてきた

「暮らし」を尊重しながら、

ご自宅での生活を支援します！



特徴1:社協で行っている他のサービスと連携がとやすい!

特徴2:歴史・実績ともに大きく、地域の皆様のご信頼をいただいています!

さくら貝サービス事業所では、逗子の地域福祉のために活躍してくれる職員(サービス提供責任者・ホームヘルパー)を募集しています。

居宅介護支援(ケアマネジャー)とは?

・介護を必要としている方の各種介護サービスに関する手続きをお手伝いします。

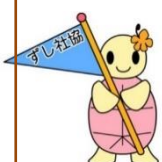
訪問介護(ホームヘルパー)とは?

・介護を必要としている方のお宅に訪問し、入浴や調理等の困りごとをお手伝いします。



介護のことなら何でもご相談ください

電話:046-870-5050



次回さくら貝(204号)は令和4年8月1日発行です(隔月発行)

広報誌さくら貝は、「逗子市役所高齢介護課前社協掲示板」「福祉会館」

その他市内公共施設でも入手できます♪

「さくら貝」<音声版>は逗子市社会福祉協議会ホームページにも掲載しています。



さくら貝音声版
QRコード